



▼本町特産のニラを使った商品などを買い求める来場者



や「ニラガパオライス」などが店頭
に並び、来場者は
出来立てを買い求
めました。
同委員会の長尾
委員長は「今後も
このようなイベン
トを定期的に開催
していきたいです。
イベントを通して、
ろくじ館への来館
者が増え、地元産
の農産物の販売に
つながれば」と今
後の抱負を語りま
した。

10連休を楽しもう

「こうさんもん&ニラマルシェ!!」を初開催

4月29日(月)〜5月2日
(木)の4日間、町農業研修
センター「ろくじ館」前駐車
場で、「こうさんもん&ニラ
マルシェ!!」が初めて開催さ
れました。

本町特産のニラを使った食
品や甲佐ブランド「こうさん
もん」認定品などを知っても
らい、ろくじ館の集客につな
げようと同館を運営する青空
市場運営委員会(長尾耕一委
員長)が主催。

会場では、こうさんもん認
定品の「にらメンコ。」や
「ニラのおやき」をはじめ、
町内の団体や飲食店が開発し
た「ニララー油」

地域スポーツの発展に尽力

上益城郡スポーツ推進委員功労者表彰

4月13日(土)御船町スポーツセンター
で開催された平成31年度上益城郡スポーツ
推進委員協議会総会で、町推進委員を務める
岡本泰文さん(辺場区)が功労者表彰を受け
られました。

スポーツ推進委員は、地域スポーツの健全
な普及発展のために教育委員会などの団体と
協力しスポーツ全般の推進に取り組みます。

岡本さんは7年間、スポーツ推進委員とし
て地域のスポーツ活動の振興に努められたこ
とが評価されての表彰となりました。



▲功労者表彰を受けられた岡本泰文さん



◀本町の魅力について話し合う参加者

地域の宝を見つけよう

まちづくりワークショップを開催

5月10日(金) DAYSCA
F E T キノネ(下横田)でまち
づくりワークショップが開催さ
れました。
同イベントは九州財務局が地
域活性化に向けた意識改革と人
材育成の場、地域をつなぐ場と
して考案し、各地域で実施。
他地域で開催されたワーク
ショップに参加した本町住民の
山内美紀さん(北早川区)と田
上和美さん(南三箇区)が本町
でも実施できないかと同局や町
などに呼び掛け、開催。同局や
町、地域住民など約40人が参加
し「地域の宝さがし」をテーマ
に、本町のまちづくりについて
グループワークを行いました。

本町出身者が集い故郷を思う

第26回東京甲佐会総会および懇親会

4月20日（土）東京都渋谷区の国学院大学キャンパスで、第26回東京甲佐会総会および懇親会が開催されました。

同会（蜂谷和明会長）は、主に首都圏在住の本町出身者などで構成され、会員相互の親睦と故郷である本町との交流や情報交換などを目的に平成6年に設立。

総会では、第43回熊本甲佐10マイル公認ロードレース大会への協賛金寄贈などが報告され、本町にゆかりのある約70人の参加者は故郷への思いを温め交流を図りました。



▲参加者を前にあいさつをする蜂谷和明会長



▲横断歩道を渡る実技訓練を行う甲佐小児童たち

交通ルールを守ろう

甲佐小学校で交通安全教室を開催

5月9日（木）甲佐小学校（永瀬善久校長205人）で交通安全教室が開催されました。同教室は、正しい交通ルールを児童が学び、事故の発生を防ぐことを目的として、町と御船警察署が開催。児童たちは御船署員から交通マナーや自転車の点検方法、自転車の正しい乗り方について講話を受けた後、体育館で訓練用の信号機を設置して作られた交差点を横断する実技訓練に臨みました。

訓練後、山下慈雨さん（西寒野区、6年）が「事故に遭わないように交通ルールを守ります」と決意の言葉を述べました。

本町特産品の生産現場を学ぶ

甲佐高生徒がニラの収穫を体験



▲「こうさんもん」認定商品のあられの材料となるニラを慣れない鎌を使って丁寧に収穫する甲佐高生徒たち

5月15日（水）境栄一郎さん（上豊内）のビジネスハウスで、県立甲佐高等学校（本山幸広校長80人）のビジネス情報科2年生9人が本町特産のニラの収穫を体験しました。

地域社会と連携した学校づくりを目指す同校が、本町特産のニラ生産現場を学び、地域貢献の可能性を探る授業の一環として実施。

生徒たちは50～60％に成長した、生産調整で出荷されないニラを境さんの指導を受けながら丁寧に刈り取り、1時間ほどで約50％を収穫しました。

収穫したニラは、学校に持ち帰って泥などを取り除き、廊下で一晩乾燥させた後、加工業者が粉末加工。木村のあられ甲佐工場（芝原）で、甲佐ブランド「こうさんもん」認定品の「ニラみそあられ」「ニラえびあられ」の材料として使用されます。

収穫を体験した田嶋滯花さんは「鎌の使い方が難しかったです。今後、ニラを使った新しい商品開発をやってみたいです」と話しました。